

# IZUMIKAI

ALUMNI ASSOCIATION NEWSLETTER

DEPARTMENT OF ARCHITECTURE

TOYO UNIVERSITY

2024 / No. 39



# IZUMIKAI

ALUMNI ASSOCIATION NEWSLETTER  
DEPARTMENT OF ARCHITECTURE  
TOYO UNIVERSITY  
2024 No.39

# CONTENTS

- 04 : 学科長就任の挨拶 [篠崎 正彦]
- 07 : 泉会役員挨拶・新任教員挨拶
- 08 : 退任教員挨拶・学生便り-1
- 09 : 学生便り-2
- 10 : 卒業論文 [学科賞・泉会賞]
- 11 : 卒業設計 [学科賞・泉会賞]
- 12 : 支部便り [静岡県]
- 13 : 支部便り [神奈川県]
- 14 : 支部便り [新潟県]
- 15 : 同窓便り
- 16 : 活動計画・活動報告
- 17 : 組織図
- 18 : 広告

泉会情報はこちらをご覧ください  
.....  
<https://www.toyo-izumikai.com>

前略、会員の皆様におかれましては、いつも活動にご協力いただき、感謝申し上げます。新型コロナウイルスの影響のため、原稿作成時に各種行事の日程が定まらない状況にあります。今後の予定はホームページにてご案内させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



## IZUMIKAI NEWS!!

### 学科長就任の挨拶

建築学科教授 篠崎 正彦  
MASAHIKO SHINOZAKI

2024年4月から学科長を務めることになりました。  
皆様よろしくお願ひいたします。  
学科長就任の挨拶に代えて、  
東洋大建築学科の現状とこれからの課題について  
私見を交えながら紹介したいと思います。

学科運営の基本的な方針として3つのポリシーというものがあります。学校教育法施行規則で策定と公表が定められており、東洋大学入試情報サイト (<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/undergraduate/sce/policy/>) からも見ることができます。入学時、在籍時、卒業時のそれぞれの段階で学生に身につけてもらいたい能力、心構えなどを示したものです。しかし、あくまでも大枠を示しているだけであり、具体的な学科のあり方は実際の入試、カリキュラム編成、卒業認定などを通して工夫、改善を行っています。以下、入学時、在籍時、卒業時のそれぞれの状況について述べていきます。それぞれの段階で様々な課題があり、泉会の皆様の知恵と助力をお願いすることもしばしばだと思ひますが、ご助力いただければと考えております。

## ■ 新入生対策

まずは、入学時についてです。ポリシーでは自立心、向学心、協調心を要求していますが、入学時にはこれらの能力がまだまだ不足しており、新入生には入学後の学習を通じてこれらの能力を伸ばして欲しいと考えています。

ご存知の通り、日本の18歳人口は急激に減少しています。1992年の205万人に比べると、2023年には112万人となり、2030年頃の予想では100万人を下回り半減します。大学進学率は上昇していますが、大学間での受験生競争激化が行われており、いかに魅力的な教育環境を提示し、確実に受験生のターゲットになるかが学科の存続に直結してきます。

本学科についてはここ数年は受験者数や偏差値は安定しており定員146名を上回る新入生を受け入れています。これまでの教育内容や教育施設の着実なあり方が評価されている面がありますが、今後の大競争時代ではこれまでの路線を踏襲しつつ新しい展開を見せていくことも欠かせないと考えています。できれば偏差値でもう一段階上にある東京電機大などと肩を並べたいところです。また、新入生の基礎学力（国語、数学、物理など）も徐々に低下している兆しがあり、入学前教育や入学後のフォローなど丁寧な対応も必要とされています。より確実に受験生を確保する方法としては、年内入試（1月より前に行う入試）を充実させ、これまでの各種の推薦入試に加え学校推薦入試を全学的に実施するなどして対応する予定です。

入学時の高大ギャップを埋める試みとして、新年度早々に新入生と上級生、院生、教員を交えた茶話会を開催し、建築への興味を刺激するとともにカリキュラムの理解や人間関係の促進を図っています。

## ■ 教育の充実

基礎科目を充実させるとともに設計製図を核とした分野横断的科目を配置し、フィールドワークを重視するカリキュラムを実施しています。これまでのカリキュラムは堅実かつオーソドックスな面に加えキャンパスのある川越の特性を生かしつつ、近年需要の増えている木質建築にも力を入れてきました。

もちろん、現代のさまざまなニーズに対応するためのカリキュラム更新も目指しています。建築・都市に関わるすべての面で急速に進むデジタル化への対応はまだまだ不十分であり、多くの科目において更なる充実を図る必要があります。私学としてはかなり充実した製図室環境は学生にとって魅力だと考えますが、更なるデジタル機器の導入やCAD・BIMをベースとした教育への転換も急務でしょう。一方で更新に多額の費用が必要となる既存の実験設備の老朽化などの問題も抱えています。サステナブル社会の構築に欠かせない環境分野での常勤教員数が不足しており、教員の増加を目指しています。

国際化については、東洋大学が文科省のスーパーグローバル大学支援に選定されたことから徐々に進展しています。下級生を対象にしたタイ海外研修、上級生・院生を対象にしたイタリア海外研修も定着し、海外大学と連携したプログラムに発展させていければと考えています。

建築士などの資格取得に向けても、資格試験予備校の協力を得て対策講座を開設するなど対策を行なっています。

これらを限られた教員、予算で実現するには近々予定されているカリキュラム改定において大胆な変更を行うことも考慮に入れたいといけません。

**NEXT**



通常のカリキュラム以外の様々なイベントも充実させていなくてはなりません。学生の自主的な活動については加子母木匠塾や建築講演会（旧建築パーティー）も新型コロナウイルスの流行を乗り越え、積極的な学生が牽引して継続しています。学生に非常に好評であった泉会主催の建築見学バスツアーの復活も期待されます。

近年の学生気質についても一言付け加えおきます。真面目な学生が多く、言われたことについてはある程度やってくるのですが、言われぬことはあまりやらないという状況が当たり前になっており、より積極性を引き出す策がないか頭を痛めています。また、卒業に至る前の留年、退学、休学は学生数の2割程度で安定(?)していますが、こういった学生を少なくするのに妙案はないのでしょうか。

## ■ 卒業後の進路

卒業についてのポリシーでは、建築・都市についての基礎知識・技能を身につけ、広い視野を獲得し、コミュニケーション能力と倫理を持った人材を送り出すとしています。ここ数年の卒業研究・卒業設計とその発表会を見ていると、卒業についてのポリシーが十分に浸透していると感じます。

その結果か就職状況は比較的好調です。ハウスメーカー、ゼネコンへの就職が多くを占め、職種も多岐にわたっており、これは他大学の建築学科の就職先と大きくは変わらないのではないかと思います。スーパーゼネコンや大手組織設計事務所への就職はなかなか厳しい状況のようです。これら企業に在籍している本学科卒業生の数が他大学に比べそれほど多くないこともあり、在学生が尻込みしている面もあるのではないかと思います。建築業界での人材不足と言われる昨今を機会に挑戦する在学生

を応援する試みがあっても良いと思っています。リフォーム業界や不動産などより広い業界での活躍も期待しています。

ここ数年は就職活動の前倒しが進んでいることに加えインターンでの実績が重視されることにより、多くの時間を就活に割かなければいけないようになってきました。これにより、3年秋学期や4年春学期の授業やゼミ活動にも少なからぬ影響を与えています。

また、大学院進学者は毎年20～30名になっており、他学の大学院への進学者もコンスタントに出ています。学科自体の建築業界でのプレゼンスを増すためにも、研究力の向上や下級生への刺激のためにも大学院進学者数の増加が望まれます。ただし、現状でも院生室の面積が限界に達しつつあることや系ごとの進学者数に大きな差があるといった問題もあり、今後、大学院とも連携しつつ問題の解決にあたる必要があります。

最後に近年の卒業生の活躍に触れます。2010年度に本学科を卒業した矢野拓洋さん（現在は、東洋大人間環境デザイン学科助教）が本年度の日本建築学会教育賞を受賞しました。非常に若い年齢での受賞をお祝いするとともに今後の更なる活躍を祈念します。学科のスタッフとしても若い卒業生たちが加わってくれました。2020年度からは高岩裕也先生が常勤教員となり、研究・教育と学科運営に大車輪で活躍しています。中核科目である設計系の演習を支える設計演習アシスタントは安田陽さん、工藤希久枝さんの卒業生2名体制で学生に寄り添った運営をしてくれています。今後も多くの卒業生が様々な分野で活躍してくれることを期待するとともに、学科としても在学生の希望と意欲を後押しする教育を進めていければと考えています。

泉会の皆さんと力を合わせてより良い学科づくりと卒業生の活動の支援を盛り上げていきたいと思っております。あらためて、今後ともご指導、ご助力をお願いする次第です。

**IZUMIKAI  
NEWS!!**

## 泉会役員挨拶



**堀口 芳隆**  
YOSHITAKA HORIGUCHI  
18期  
株式会社 交建設計

昨年度に引き続き、第21期泉会会長を務めさせていただきます18期の堀口です。会員の皆様には、日頃より泉会の活動にご賛同、ご協力賜り感謝申し上げます。長かったコロナ禍も明け、昨年度よりようやく以前の日常が戻ってまいりました。大学も全て対面での授業になり、泉会も以前同様の活動再開の年となりました。

今年度の主な活動予定といたしましては、昨年度より準備を進めておりました、コロナ禍以前に学生の皆様より好評を得ていたバスツアーの再開、またHPの充実に力を入れたいと考えております。

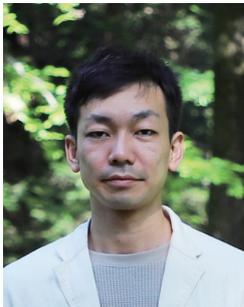
昨年お知らせさせていただきまいりましたように、会員の皆様への、会報や総会のご案内等の発送がで

きなくなりましたので、今後はHPへ移行してまいります。また、在校生を含む同窓生同士の情報交換の場の提供の一助となるよう、学科のご協力を頂きながらリニューアル準備中です。

また、ここ数年働き方改革や人手不足といった労働環境の変化もあり、各企業の求人活動も年々活発になってきております。例年建築学科との協賛で実施しております、企業と学生を繋ぐ「業界ガイダンス」「合同業界研究セミナー」も開催時期を前倒しして実施する予定です。

今後も学科との益々の連携を図り活動して行く所存です。今後とも会員の皆様には、泉会の継続、発展へのご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 新任教員挨拶



**安田 陽**  
AKIRA YASUDA

財務  
設計アシスタント

2023年度より泉会財務及び建築学科設計アシスタントを務めさせて頂いております、50期卒業生の安田です。現役学生の皆さんの学びや活動を、泉会から支援する機会も増やしていければと思っております。私事ですが不思議なご縁で川越とも関わっていくことになったので、ご報告いたします。私が東洋大学の学部3年生だった2013年、まちかど講評会の会場として利用した旧川越織物市場が、保存整備のために解体・調査を経て昨年度末に竣工しました。今後は「コエトコ」の愛称で、3年周期で入れ替わる若手クリエイターが活動を行うための施設として運営されます

が、今年度から私も入居することとなりました。東洋大学では設計アシスタントと泉会役員として関わって参りましたが、これからはコエトコの入居者としてもできることを広げていければと考えております。試行錯誤の真只中ではございますが、改めてよろしく願いいたします。



**工藤 希久枝**  
KIKUE KUDO

設計アシスタント

2024年度より設計アシスタントに着任いたしました工藤 希久枝と申します。工業高校卒業後、東洋大学 工藤和美研究室、その後、東京都市大学大学院 手塚貴晴研究室に在籍しました。高校の頃から木材と触れ合うことが多く、大学では加子母木匠塾に参加、修士設計では地元静岡の茶産業を題材に、木材を加工して1/5スケールの茶小屋を制作し、文化と技術に対する理解を深めました。修士課程終了後は内藤廣建築設計事務所にて4年間勤務し、新築・改修・コンペとあらゆる仕事に携わらせていただきました。その中で建築を建て

ることに対する熱意や誠意、それらを実現させる技術を学びました。現在は設計事務所を設立するための準備段階です。そんな中、母校に帰る機会をいただいたことを大変嬉しく思います。お世話になった先生方からの「お帰りなさい」の一言は純粋に嬉しく、同時に身の引き締まる思いがしました。限られた任期の中で、1人でも多くの生徒に意義のある学生生活だったと思っていただけるよう努めて参ります。どうぞよろしく願い致します。

## 退任教員挨拶



田中 比呂夢

HIROMU TANAKA

設計アシスタント

### 退任のご挨拶

2021年4月から設計支援員を務めさせていただき、この春、任期満了のため退任いたしました。3年間という短い期間ではございましたが、泉会の皆様をはじめ、教職員の皆様、在学生に支えられ、なんとか走り抜けることができたように感じます。私自身、大学院を修了後、久しぶりの大学へ通う日々でしたので、着任直後はどことなく懐かしさも感じつつ、学生とは違う視点で見る大学という存在に新鮮味を覚えていたのが昨日のように思い出されま

す。また、実務で忘れかけていたアカデミズムの世界にも、再度興味を持つことができました。このような機会をいただき、あらためまして感謝申し上げます。退任後は設計実務に注力していく予定です。今後お目にかかる機会もあるかと存じますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。最後になりましたが、皆様のご多幸と東洋大工学部建築学科のご発展をお祈り申し上げ、略儀ながら退任のご挨拶申し上げます。

## 学生便り - 1



中川 諄也

ATSUYA NAKAGAWA

東洋大学建築学科  
3年

### 興味を育てる、みんなで

僕は小学校5年生の時から漠然と建築が好きだった。しかし、大学に入って深く建築を学び始め、いろいろな分野があることを知り、建築のどれが好きなのかわからなくなってしまったとても悩んだ。本当に建築が好きなのか疑った時期もあった。そんな日々から救ってくれた存在が、建築学生サークルb (FLAT) であった。そこでは、色々な大学の先輩が、建築と音楽であったり、建築と服であったり、建築とお菓子の箱であったり、様々なことに興味を持って自分なりの視点で深め、話していた。それがすごい面白かったし、何より楽しそうであった。そこから、枠にとらわれなくてよい、建築の懐の広さについて学んだ。そして時はたち、僕たちがサークルを運営する時期になった。僕たちはこのような体験から「興味のブ

ラットフォーム」というスローガンを作り、活動している。そのスローガンの一環で、自由に自分の興味のあることや面白いと感じたことを文章にして発表できる編集部というものを立ち上げた。そこで自分の関心事について取り上げてたところ、メンバーから「自分はこう思う!」という文章や、「違う目線でも分析してみた!」という文章が上がってきた。そこには、自分一人では到底思いつかなかったことがたくさん書いてあり、とても楽しかったし、自分に新しい建築の見方を与えてくれた。このような経験から、建築に関係なく、なんでもいいので自分たちの興味をみんなで育てる価値を学んだ。そして、これからもみんなで興味を育てていきたいと思う。それが、それぞれのオリジナリティになり、多様でおもしろい建築が生まれてくるはずだから。

## 学生便り-2



富井 大翔

HIROTO TOMII

東洋大学建築学科  
4年

### 手を動かす

私が建築学に興味を抱いたのは今から12年前、小学4年生の頃である。父が建築士をしているため、幼い頃から建築に触れる機会があり、物心がつく頃には、建築や景色などを1人で見に行くこともしばしばあった。その時に出会った大きな建築が、私が建築学を学ぶきっかけとなる。その建築は、外観はコンクリートで覆われており、閉鎖的に思われるが、中に入ると一転し、中央に屋根がない大きな池があり開放的に溢れている。実際に入ってみないと分からない好奇心と入ってから分かる高揚感を建築は与えてくれる。建築学を学び、建築分野に携わりたいと感じた瞬間だ。そして、東洋大学に入学し、2年生になると設計の授業が始まった。課題文に対し自分なりに提案をする、この一連の流れが建築家になった気分で心地良く思えた。しかし、3年生になるとその心地良さも消えつつあった。頭の中で案を練っても頭の中でその案の欠点を探し、終えてしまう。

そんな状況を見兼ねた先生がある言葉をかける。「頭じゃなくて、手をうごかせ。」その通りである。幼少期の頃はできていたはずではないか。見たい建築や景色があれば、実際に見に行く、と同じことで、気になる案があれば、実際にスタディしてみる。例え、失敗したとしても無駄だと思わない。その失敗がなければ、後の成功は生まれないし、未だ成功がなければ今後の知見・糧となるだろう。「手を動かす」この言葉を念頭に置き、3年最終課題、これまでにないくらいのスタディ模型をつくり、時間がある限り手を動かした。その行動が功を成し、満足のいく建築が提案できた。そして今4年生になり、振り返ってみると、建築を通してあらゆる面の成長を感じる。思考力やコミュニケーション能力、資料をまとめる力が身についた。これからの進路や設計課題、その他諸々で悩んでいる人は少なくないだろう。一度、手を動かしてみてもどうだろうか。



島田 洸貴

KOUKI SHIMADA

東洋大学大学院  
建築学専攻2年

### 人生設計

修士2年になったいま、人生について考える機会がたくさん増えた。将来自分は何になりたいのか、どんな仕事をしてどんな暮らしを送りたいのか。いままではなんとなく考えてきたものが近づいてくる。露頭に迷わないために少しずつ具体化し、確定させていくプロセスを踏む。そして、少し先の人生に対する結論として、私は一番やりたかった建築設計者を目指すことにした。この選択にはたくさんの人からの応援や期待といった後押しがあつての決断だと考えている。就活を始めた時、私は建築設計を職にして生きていく自信がなかった。設計課題で10選に入っても、外部のコンペなどで受賞経験がなく、自分には設計力というものやプレゼン能力が足りてい

ないと感じていた。だから、あきらめて今の自分の実力でできる仕事に就こうと考えてしまっていた。そうなると、建築設計者としての能力を身につける努力から、自然と遠ざかってしまう。それは先輩たちの卒業研究の発表を見たときに気が付いた。先輩たちの大学生活の集大成である卒業研究を見て、私に足りないもの、私が超えていくべきものがわかった気がしてモチベーションに火が付いた。そこからすぐに行動した。インターンへ行き、仕事への理解を深め、残りの大学生活でやるべきことを考えた。周りと比べたら遅れているかも知れないが、前に進んでいこうと思う。悠長な考えかもしれないが、それを支えてくれる人たちに感謝しつつ、期待に答えられるよう確かな設計図を作って人生を歩んでいきたい。

## 卒業論文 学科賞・泉会賞

### 学科長賞

(2023年度日本建築学会大会学術講演会,  
木質構造部門 若手優秀発表賞)  
卒業論文賞

洪 政延	高岩研究室	経年変化が斗拱の地震時挙動に与える影響
------	-------	---------------------

### 建築学科同窓会泉会賞優秀賞

古川 葉月	イム研究室	休憩空間のにおい及び色温度が心理・生理反応・知的生産性に与える影響
-------	-------	-----------------------------------

### 建築学科同窓会泉会賞奨励賞

甲田 理紗	篠崎研究室	鉛直面を持つモノの大きさ×対物距離×行為時間から見る 行為の容態についての研究
-------	-------	--

### 卒業論文賞奨励賞

小野 剛嗣	香取研究室	都市における防火建築帯の現状と今後の展開に関する調査研究 -老朽化に対する解決手段の調査-
小峰 大空	田口研究室	ランドマークの可視性が歩行者の経路選択に及ぼす影響 -東京タワーを対象として-
遠藤 優奈	大澤研究室	超高層住宅に付随する公開空地の利用実態に関する研究
関口 尚文	浦江研究室	PFI事業の施設用途・事業手法・VFMに関する研究 -住宅用途のBT方式とBTO方式の差異について-
西 洸樹	李研究室	内蔵形鋼式主筋がCFT柱の曲げ耐力に及ぼす影響に関する解析的研究 -H形鋼式主筋と山形鋼式主筋-
本間 日菜	田澤研究室	プレキャストコンクリート部材の設計プロセスの分析と自動化に関する研究
坂原 二千夏	岡本研究室	大学キャンパス内における学生の空き時間の 居場所と過ごし方に関する研究

### 空気調和衛生工学会振興賞学生賞

瀧澤 夏菜	イム研究室	夏期における大開口窓と吹き抜けを有する 空間の温熱環境改善に関する研究
-------	-------	--

## 卒業設計 学科賞・泉会賞

### 卒業設計金賞

正清 裕大	工藤研究室	囁きとポートレート
-------	-------	-----------

### 卒業設計銀賞・校友会学生研究奨励賞

行川 慧	工藤研究室	コモンインフィル 既成住宅街の再興
------	-------	-------------------

### 卒業設計銅賞

飯嶋 真由	伊藤研究室	都会から都市へ -ショッピングセンターから考える校外の風景-
-------	-------	-----------------------------------

小寺 彩乃	工藤研究室	つぎはぎらど -多拠点・多共同体を伴う暮らしの実現を目指して-
-------	-------	------------------------------------

深井 瑞紀	伊藤研究室	人間の主体性と住まいの関係の再構築 -自宅・祖父母宅の観察から考える庭・住まいのあり方-
-------	-------	---

### 泉会賞

和田 拓真	工藤研究室	Hawaiianism
-------	-------	-------------

### 卒業設計賞奨励賞

大八木 裕貴	伊藤研究室	都市のしがらみからの逃避 -新宿における余白部分から考える居場所の創出-
--------	-------	---

黎 偉東	伊藤研究室	『空間』×『感情』 -感情を想起させる空間の設計手法-
------	-------	--------------------------------

蜜岡 和臣	工藤研究室	建材ロスから提起する中古建材の有意向上と創意工夫の現実
-------	-------	-----------------------------

田代 明日香	岡本研究室	すきまに集う -都市の隙間を遊戯的居場所に転換する-
--------	-------	-------------------------------

### 設計製図賞

堀江 夏樹	高岩研究室
-------	-------

### 理工学部グローバルリーダー賞(理工学部長賞)

増田 瑠香	日色研究室	高木 二葉	岡本研究室
-------	-------	-------	-------

## 支部便り「静泉会」静岡県支部



柳原 秀行  
HIDEYUKI YANAGIHARA  
静泉会 会長

令和6年4月13日「静泉会 2024 勉強会」を開催いたしました。まだ、新型コロナウイルスの感染、併せてインフルエンザの感染が気にはなりましたが、十分気を付けながらの開催に至りました。

勉強会には 東洋大学名誉教授 高橋儀平先生にお越し頂き「ユニバーサルデザインの過去・現在・未来」についてご講演を頂きました。先生がユニバーサルデザインについて研究された「きっかけ」「歴史」や「法律の整備」また国立競技場などの計画におけるユニバーサルデザインのワークショップの重要性などを講演して頂きました。

今回は勉強会の為、新規参加者を含め16名が参加して頂きました。また、懇親会の場ではそれぞれの意見を活発に交換する有意義な懇親会となりました。特に懇親会の意見で大変多かったのは「泉会」「静泉会」の拡大についての話題です。この話題(課題)については本部、それぞれの卒業生のお力添えを頂きながら拡大に尽力していきたいと思えます。

今期から支部長を務めさせていただきますのでご指導ご鞭撻を宜しく願いたします。



## 支部便り「神泉会」神奈川県支部



河野 洋  
HIROSHI KAWANO

3期

原崎 久人  
HISATO HARASAKI

10期

2023年度は、5月8日から新型コロナが季節性インフルエンザと同じ「5類」に決まりました。

「神泉会」は、校友会の神奈川県支部と行動を共にし、活動を行いました。5月17日(土)桜木町「ワシントンホテル」で神奈川県支部総会「校友の集い」を開催しました。(参加者25名) 甬水会・甬水OB会とも連携を取り、各総会・各行事にも参加し、親交を深めました。

甬水OB会主催の春の散策4月2日「大岡川の桜とみなとみらい絶景クルーズ」秋の集い11月12日「薔薇の花が咲き乱れる公園と文学館巡り」(参加者20名)で、港が見える公園・神奈川近代文学館・山下公園を散策しました。

支部関連の行事として9月30日赤羽台キャンパスの見学(参加者13名)12月2日に2008年日本文学文化学科の歌人の高木睦(むつみ、本名久子)さんの「やさしい短歌を楽しもう」の講演とランチビュッフェ(参加者31名)を楽しみました。

新しい企画として、2024年3月23日三田巡りが実施され、慶応大学三田キャンパスを見学しました。(参加者21名)

神泉会は、第17回ヨコハマタウンウォッチング「小机城址の散策」を10月7日に、A班、B班分け、A班は、近隣の寺社巡りとして、「小

机城」の城代となった笠原が開いた「雲松院」と池上本門寺の末寺として創建された「本法寺」を訪問しました。

1時間遅れのB班と、地区センターで合流し、「小机城址」のジオラマや展示物を見学後、「小机城址」にむかいました。(参加者19名)「小机城址」は室町時代のころ築城され、太田道灌に落城された記録があります。現在は、小机城址市民の森として親しまれています。

2024年1月1日16時10分ごろ、能登半島地震が発生したことに驚き、1日でも早い復興を希望します。

2024年1月3日(水)第100回箱根駅伝の復路の応援新宴会が、横浜崎陽軒本店で4年ぶりに開催され、昨年の10位から4位に躍進し、10区で区間賞に輝き、大変感激し、楽しみました。(参加者83名)

2024年度の第18回「ヨコハマタウンウォッチング」は9月28日(土)の予定です。

連絡先は、下記まで

■神泉会事務局

■AXIS PLANNING 原崎 久人  
231-0048

横浜市中区蓬莱町3-104-4-803

TEL: 090-8464-2620

FAX: 045-262-8761



## 支部便り 新潟県支部



田中 隆  
TAKASHI TANAKA

25期

- ・ 泉会新潟支部
- ・ 株式会社 理建設計

「東洋大学校友会新潟県支部・建築学科泉会新潟県支部合同総会」開会御祝詞申し上げます。

校友会と泉会の合同活動は神奈川や徳島を始め各地で実施されておりますが、東洋大学の卒業生として現役学生や甬水会の皆様方とコミュニケーションを図りながら活動を行い、後輩現役学生の支援に、ある時は大学のサポーターとして、ある時は自己のネットワーク拡充として縦横に交流を重ねていく事がチーム東洋の真髄と思っております。

新潟へは「泉会」新潟県支部の発足時太田邦夫教授と、その後「泉会」神奈川県支部有志一同でお邪魔させて頂いており、諸事情が許せばこの機会に再度お伺いしたいところではありますが、猛暑の中 78才目前の体力で長崎から新潟までの

往復旅はその後の体調に一抹の不安もあり、メールでの御挨拶で御容赦頂きたく宜しくお取り計らいの程お願い致します。

今後益々このように卒業生・在校生・甬水会が一体となって活動する事で母校の発展に寄与する一助となると共に自身の活躍の幅も広がるかと考えており実感もしております。

80才近いOBとしては活動力にも限界が有り、表に出て走る気持ちは有ってもパワーも持久力も無く、せいぜい後方から細やかな支援活動しか出来ませんが、気持ちだけは前向きに頑張りたいと思っております。

最後になりましたが今後、両組織の益々の発展を祈念致しますと共に機会が有れば長崎へも足を運んで頂ければ幸いです。



## 同窓便り



土肥 義則  
YOSHINORI DOI

7 期

[ 七期生同期会「七建会」卒業50周年の集い ]

我々七期生は5年ごとに「七建会」の名称で同期会を開催しており、昨年11月15日にアルカディア市ヶ谷（私学会館）にて卒業50周年の集いを開催しました。5年前を上回る35名という大勢の出席があり今さらながら七期の結束の強さを感じたところです。ご祝辞を北海道よりお越しいただいた1期生の武部先輩（中央左）よりいただき、

同じく一期生の桑野先輩（中央中）が乾杯の音頭を取っていただきました。久しぶりの同期の様子をすべて写真に載せたいところですが、添付写真のように和気あいあいと再会を楽しんだあつという間の2時間でした。次回55周年の集いを楽しみにしているという仲間の言葉を聞きながら、皆さん元気に2次会3次会と流れていきました。



# 活動報告・活動計画

	理工学部(建築学科)「泉会」関連行事	泉会行事・会場・業務活動等	
2023年度年間活動報告	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新入生オリエンテーション</li> <li>■ 入学式_4/6</li> <li>■ 1年生対象の茶話会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新入生オリエンテーション会長祝辞4/4(火)12:00～[2106教室]</li> <li>■ 準会員費集金及び記念品(三角スケール)贈呈(役員・学内幹事)</li> <li>■ 4/28(金)18:30～[川越キャンパス学生食堂] ◇本部役員会</li> </ul>
	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第1回建築業界ガイダンス(協力:日建学院)5/10(水)18:30～[川越キャンパス2106教室]</li> <li>◇本部役員会 ◇研究室訪問</li> </ul>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学祖祭_6/6</li> <li>■ 2023年度同窓会連絡_6/3(土)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2023年度同窓会連絡5/3(土)13:00～[4号館4階第2会議室]</li> <li>◇本部役員会</li> </ul>
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1年生対象の茶話会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 幹事会7/8(土)15:00～[4号館4階第2会議室]</li> </ul>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 夏休み</li> </ul>	
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 9月卒業式・学位記授与式(9/17)</li> <li>■ 秋学期授業開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1・2級建築士講座(協力:日建学院)</li> <li>■ 終身会費集金作業</li> </ul>
	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第2回建築業界ガイダンス(協力:日建学院)</li> <li>■ オンライン(Youtube配信) ◇本部役員会</li> </ul>
	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2023年度ホームカミングデー in 川越11/4</li> <li>■ こもれび祭_11/4・5</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総会_11/4(土)13:30[川越キャンパス]</li> <li>■ 第3回建築業界ガイダンス(協力:日建学院) 11/25_13:00オンライン(Youtube配信)</li> </ul>
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 冬休み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 建設業界研究セミナー12/9(土)[川越キャンパス] 参加企業57社(学生参加者B3:50名、M1:18名)</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 授業再開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 卒計発表会・卒論発表会・泉会賞選考(準会員支援)</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 春休み</li> </ul>	
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 卒業式・学位記授与式_3/23(木)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 卒業式にて会長祝辞、記念品贈呈、泉会賞授与(準会員支援)</li> <li>■ 準会員終身会費集金作業</li> <li>◇本部役員会</li> </ul>
2024年度年間活動計画(案)	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新入生オリエンテーション</li> <li>■ 入学式_4/6</li> <li>■ 1年生対象の茶話会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新入生オリエンテーション・会長祝辞4/4(火)12:00～[2106教室]</li> <li>■ 準会員費集金及び記念品(三角スケール)贈呈(役員・学内幹事)</li> <li>■ 4/19(金)16:30～[川越キャンパス学生食堂] ◇本部役員会</li> </ul>
	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第1回建築業界ガイダンス(協力:日建学院) 5/8(水)18:10～[川越キャンパス2106教室] ◇本部役員会</li> </ul>
	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 学祖祭_6/6</li> <li>■ 2023年度同窓会連絡_6/22(土)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第2回建築業界ガイダンス(協力:日建学院) 6/12(水)18:10～[川越キャンパス2106教室]</li> <li>■ 幹事会_6/15(土)15:00～[川越キャンパス]</li> <li>■ 2023年度同窓会連絡6/22(土)10:00～[4号館4階第2会議室] ◇本部役員会</li> </ul>
	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 夏休み</li> </ul>	◇本部役員会
	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 9月卒業式・学位記授与式(9/17)</li> <li>■ 秋学期授業開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1・2級建築士講座(協力:日建学院)</li> <li>■ 終身会費集金作業</li> </ul>
	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第3回建築業界ガイダンス(協力:日建学院)10/中旬[川越キャンパス]</li> <li>■ パスツアー10/19(計画中)</li> <li>◇本部役員会</li> </ul>
	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2024年度ホームカミングデー in 川越 11/2</li> <li>■ こもれび祭_11/2・3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総会 11/2(土)13:30[川越キャンパス]</li> <li>■ 建築業界研究セミナー11/16[川越キャンパス]</li> </ul>
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 冬休み</li> </ul>	
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 授業再開</li> </ul>	
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 春休み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 卒計発表会・卒論発表会・泉会賞選考(準会員支援)</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 卒業式・学位記授与式3/23(土)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 卒業式にて会長祝辞、記念品贈呈、泉会賞授与(準会員支援)、準会員終身会費集金作業 ◇本部役員会</li> </ul>

# 役員組織図

## 議案第3号<泉会>役員組織図

役職	氏名	担当業務	
【本部役員】	会長	堀口 芳隆(18)	総括
	副会長	茂呂 大輔(33)	広報企画
		木元 洋佑(42)	
	大学担当役員	高岩 裕也(49)	
	財務	吉野 広二(27)	
		安田 陽(50)	
事務局長	中村 純三(9)		

### 【会長】

堀口 芳隆(20) 交建設計  
03-3553-9112

### 【顧問(歴代会長)】

飯吉 伸一(1,2) 飯吉建築設計  
03-5313-2244  
長谷部 浩(3,4) 雄設計  
03-3987-8151  
佐藤 博美(5,6) 佐藤UA設計  
0957-74-5116  
松崎 吉夫(7,8) 松崎吉夫建築研究所  
03-5995-5777  
松本 祐二(9)  
03-3940-8027  
鈴木 遼夫(10)  
03-3647-5745  
白旗 定幸(11) マナ建築設計室  
0422-28-7068  
草野 律子(12) 草野建築設計事務所  
049-227-8176  
長峰 勝芳(13) 大谷工業  
03-3494-3731  
鶴田 謙一郎(14) 黒川建設㈱  
04-7184-8586  
細谷 功(15) スタジオ-4設計  
049-266-5036  
中山 秀明(16) 中山秀明建築研究所  
049-240-2677  
寺山 誠(17) 島村工業  
048-775-1419  
星野 洋介(18) 交建設計  
090-9106-4905  
中路 孝子(19) 岩堀建設工業  
049-225-5111

### 【支部担当】

勝瀬 義仁 タック  
048-474-2727

### 【支部】

支部長 事務局

■北海道  
本間 寿幸(15) 武内 一郎(5)  
011-241-9538 011-513-0711

■新潟  
理研設計の田中 隆(6) 風間 秀和(31)  
025-284-2266 025-284-2266

■茨城  
柴田 弘道(1) 奈良 昌樹(32)  
0292-21-8111 029-822-4377

■岡山  
吉川 仁和(18) 石川 哲郎(16)  
086-214-4111 086-284-6816

■福岡  
古賀 英雄(3) 井出 昇(8)  
092-662-2098 092-626-0737

■徳島  
戸出 敏夫(12) 板原 智(19)  
0883-22-2225 088-675-2252

■静岡  
島村 芳三(14) 植田 竜司(27)  
054-273-0713 054-221-3127

■神奈川  
河野 洋(3) 原崎 久人(10)  
045-251-3796 050-3723-2935

■群馬  
空席 関口 敏之(30)  
027-352-5168

■山梨  
飯塚 功児(8) 三枝 信人(9)  
055-283-1157 0553-47-1653

## 第20期(幹事会メンバー:委任可)

### 【幹事】(\*:非常勤講師)

1期 桑野 進 (桑野デザイン) 03-5936-8011

2期 田畑 貞和 (シー・アイ建築認証機構(株)) 03-6272-4180

3期 上川 勇治 (街並工学研究所) 0492-52-1661

4期 松村 丘 (日本施設管理) 03-5340-5580

6期 小野塚 勉 0480-33-5185

5期 岡崎 勇二 (岡崎工務店) 03-3982-2924  
元持 秀人 (自営) 090-1771-0974

7期 坂巻 一男 (建物保全支援機構) 048-729-6970

8期 草野 律子 (草野建築設計) 049-227-8176

9期 中村 純三 (岩堀建設工業) 049-225-5111

10期 橋本 秀世 (橋本秀世建築研究所) 03-3993-2755  
小川 任信 (小川任信建築設計) 090-3097-9027

11期 森田 和巳 (森田建築設計室) 049-282-2888

12期 中山 秀明 (中山秀明建築研究所) 049-240-2677

13期 橋本 雅夫 (奥山設備) 090-2563-9368

14期 星野 洋介 (交建設計) 090-9106-4905

15期 小岩井文夫 (エフピーエス・ミヤマ) 03-3639-7603

16期 中路 孝子 (岩堀建設工業) 049-225-5111

17期 松田 孝幸 (バルシップ) 03-3234-3303

18期 高杉 雄一 (高廣建設) 048-266-5618  
堀口 芳隆 (交建設計) 03-3553-9112

19期 松岡 正樹 (自営・名古屋) 090-3452-6465

20期 寺井 明彦 (鈴木組) 03-3822-1785

21期 深川 繁久 (JALファシリティー) 03-3747-6435

22期 潮沼 健二 (大成建設) 03-5625-0250

23期 市川 建治 (埼玉西部環境保全組合) 090-7823-0442

24期 増田 順久 (フジタ) 0429-93-3296

25期 田口 隆 (株式会社 理建設計) 025-284-2266

26期 長谷部 勉\* (H.A.S.Market) 03-6801-8777

27期 吉野 広二 (吉野建築造形工房) 049-265-7061  
斉藤 宏昭 (足利工業大学) 090-9347-0445

28期 桜井 一郎 (リプラン) 03-3972-0072  
松岡 大介 (ポラス暮らし科学研究所) 048-987-9111

29期 野村 哲也 (日本ランドデザイン) 03-3346-2233  
池田 麗子 (川越市役所) 049-224-5961

30期 伊藤 良 (バンデミック) 03-5464-8930  
田中 伸明\* (ATELIER N) 0279-75-7820

31期 深町 仁至 (志木市役所) 048-483-1039

32期 伊藤 麻理\* (U A O) 03-3498-3060  
馬場 崇容 (日建ハウジングシステム) 03-3268-5862  
須貝 重義\* (シグアーキデザイン) 03-6459-0108

33期 茂呂 大輔\* (スタジオコンポ建築デザイン事務所) 090-4075-7904

34期 菅 学 (ソリトシシステムズ) 0242-73-2738  
辰澤 茂和

35期 大矢 晋 (病院システム) 03-5396-3921

36期 神田 剛 (神田剛建築設計事務所) 03-3401-7721

37期 太田 森政 (長谷工アーベスト) 03-5440-5813

38期 大場 奈央 (日本総合研究所) 090-3809-6291  
中村 友子 (自営) 090-9155-3184

39期 菅野 知速 (研究生) 090-7689-1174  
那賀島大地 (さいたま市役所) 048-829-1111

40期 保里 賢治 (構造計画研究所) 090-5316-8965  
森 智香子 (日構シーエスエス) 048-653-2048

41期 新井 真吾 (レオパレス21) 070-2198-4142

42期 寺内 央 (中島工務店) 090-4369-0028

43期 古川 明広 090-4747-6078  
氏家 麻里子 (教育施設研究所) 090-7236-1344

44期 吉野 大輔 (さいたま住宅検査センター) 048-621-5111  
橋本 文 (大成建設) 080-5553-7529

45期 若山 範一 (Nodstock) 090-7277-5470  
滝島 信吾 (大和リース) 080-2023-1140

46期 大山 宗之 (国際航業) 080-6503-6026  
柳佳央里青 080-1848-4513

47期 折田 現太 (飛鳥建設) 090-4951-8299  
佐藤 豪太 049-239-1414

48期 加能 良祐 (大林組) 080-4291-5432  
梓澤 亜美 (昭栄建設) 090-2540-9174

49期 高岩 裕也 (准教授) 049-239-1412  
為貝 恵実 (岩堀建設工業) 049-225-5111

50期 安田 陽 (東洋大学アシスタント) 080-1305-8898  
篠田 将 (K A P) 080-1208-3794

51期 内海 友博 (設計領域) 090-2221-0305  
土屋 柚貴 (オープンA) 080-5878-6806

52期 柳田 実庸 (サンエイコー東日本) 080-6647-3114  
久保 翔平 (大和ハウス工業) 090-2239-5291

53期 鈴木 郁弥 (フォルテック一級建築士事務所) 090-8494-7413  
原 慧矢 (ミサワホーム) 080-9389-3997

54期 渡邊 雅大 (生物建築舎) 090-8082-0043  
植竹 淳史 (総企画設計) 080-4735-5540

57期 川島 一純 (宮本忠長建築設計事務所) 090-7714-8630  
平田 凌雅 (ピーツーエアーキテック) 080-4662-9185

58期 長瀬 笑佳 (大学院2年) 090-8082-0043  
張替 景 (大学院2年)

59期 室岡 和臣 (大学院1年) 090-8082-0043  
新山 千尋 (大学院1年)

60期 (現役4年) / 61期 (現役3年)  
62期 (現役2年) / 63期 (現役1年)

### 【監査】

内田 公夫(17期) 泉建築舎(090-9640-9128)  
松田 孝幸(17期) バルシップ(03-3234-3303)

### 【本部連絡先】

〒350-8585 埼玉県川越市船井2100  
東洋大学理工学部建築学科「泉会」  
049-239-1679 (川越キャンパス同窓会室)

### 本連絡先は泉会活動以外には使用しません

### 【連絡方法と幹事の業務】

1. 幹事会及び支部交流会の連絡方法は原則として事務局よりメールまたはFAXで連絡し、出欠の確認をする。
2. 本部役員は受持ちの各期幹事と相互に連絡をとる。
3. 各期の幹事は同期の卒業生への連絡を行う。
4. 各期の幹事は、同期の卒業生の住所等の把握、印刷物の発行の協力、会費の納入状況の把握と徴収の協力を行う。
5. 幹事は会報の「同窓生だより」執筆者を選考し原稿の依頼をする。

# 広告

## 日建学院では、泉会ご協力の下 現役東洋大生から卒業生までこれからも全力で応援致します!

### 現役生へ朗報!!

#### 建築士 学内講座

建築士法改正に合わせて、学内講座も大幅に拡充!!  
「泉会」と「東洋大学 建築学科」が主催する  
1級・2級建築士講座を、日建学院が特別学費で実施します。

#### 東洋大生 3大特典

- ①資格講座 : 建築士・宅建士など、学生割引きを適用!
- ②建築系書籍: 建築設計資料・住宅建築 など、学生割引きを適用!
- ③その他 : 講演会・セミナーへの無料招待  
学内催事での献本など



### 卒業生へ朗報!!



### 東洋大学理工学部建築学科同窓会<泉会>提携学費及び講座一覧

#### Web講座

- Web学習の特徴
- 遠隔地や仕事等の理由でなかなか通学できない方でも学習可能。
  - 自分のライフスタイルに合わせて学習を進められる。

No	講座名	一般学費(税込)	泉会会員提供学費(税込)
1	1級建築士 学科理論Web講座	330,000円	165,000円
2	2級建築士 学科理論Web講座	330,000円	156,200円
3	宅地建物取引士 重点Web講座	110,000円	88,000円

#### 通学講座

※最高の日建学院で受講できます。

- 通学講座(集合型学習)の特徴
- 多人数制なので競争意識が芽生え学習意欲が高まる。
  - 決められたスケジュールの中で効率的に学習が進められる。

No	講座名	一般学費(税込)	泉会会員提供学費(税込)
4	1級建築士 学科本科(通学)講座	770,000円	695,200円
5	1級建築施工管理技士 一次(通学)講座	308,000円	256,300円

【期間】2024年3月31日まで ※学費改定の場合、改定額に準じます。



\*画像は全てイメージです。

あなたの「夢」応援します。

# 日建学院

全国直営113校 最寄校の利用が可能です。  
まずはお気軽に川越校までご連絡下さい。

【お申し込み・お問い合わせ】

## 日建学院 川越校 事務局

〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町15-13東上パールビル6F  
川越駅西口駅前 TEL: 049-243-3611



# おしなせ1

他の追随を許さない**唯一無二**の  
「講習システム」と「合格実績」

総合資格学院は  
**東洋大学／埼玉県**  
1級建築士合格実績

# No.1



## 資格学校は近年の実績で選ぼう!

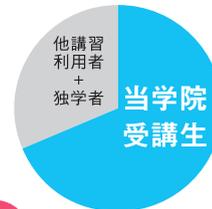
令和元年度～令和4年度

1級建築士 設計製図試験

**東洋大学卒業生  
合格者占有率**

東洋大学卒業生合格者合計127名中/  
当学院受講生合計83名(令和4年12月26日現在)

# 65.3%



令和4年度 1級建築士学科・設計製図試験  
埼玉県ストレート合格者占有率 **68.8%**  
埼玉県ストレート合格者 96名中 / 当学院当年度受講生 66名 (令和4年12月26日現在)

令和4年度 1級建築士設計製図試験 **V12**  
埼玉県合格者占有率 **55.5%**  
埼玉県合格者 209名中 / 当学院当年度受講生 116名 (令和4年12月26日現在)

\*当学院のNo.1に関する表示は、公正取引委員会[No.1表示に関する実態調査報告書]に沿って掲載しております。 ※全国/都道府県合格者数・都道府県ストレート合格者数は、「公財」建築技術教育普及センター発表に基づきます。 ※学科・製図ストレート合格者とは、令和4年度1級建築士学科試験に合格し、令和4年度1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。 ※総合資格学院の合格実績には、模擬試験の受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

▼受講相談・体験入学受付中!! 詳細は下記までお気軽に!▼



**総合資格学院**

川越校

TEL: 049-291-5211

川越市脇田本町10-16 BOビル 1F



www.shikaku.co.jp 総合資格 検索 X(Twitter) => @shikaku\_sogo LINE => [総合資格学院] Instagram => [sogoshikaku\_official] で検索!

法定講習 一級・二級・木造建築士定期講習/管理建築士講習/監理技術者講習/第一種電気工事士定期講習/宅建登録講習/宅建登録実務講習

1級・2級 **建築士**

建築設備士

1級・2級  
建築施工管理技士

1級・2級  
土木施工管理技士

1級  
管工事施工管理技士

宅地建物取引士

インテリア  
コーディネーター

賃貸不動産  
経営管理士



ALUMNI ASSOCIATION NEWSLETTER  
DEPARTMENT OF ARCHITECTURE  
TOYO UNIVERSITY  
2024 No.39